

平成 27 年度 かがわ省エネ節電所の取り組み状況について

平成 27 年度のかがわ省エネ節電所の参加状況は、次のとおりです。

	参加世帯数	参加事業所数
夏	2,582 世帯	217 事業所
冬	658 世帯	119 事業所

ご登録いただいた内容をもとに、家庭、事業所のそれぞれについて、取り組み状況の集計を行いました。

1. 家庭

集計結果より、「冷房は必要な時だけ使用する」「テレビを見ない時は消す」「洗濯物はまとめて洗いをする」は、多くの方が取り組んでいるが、「テレビの画面の輝度を下げる」「太陽光発電装置や太陽熱温水器などを設置する」「なるべく 17 時～21 時の時間帯を避けて電気製品を使用する」(冬)は、あまり取り組めていないことが分かります。

～皆さまから寄せられた省エネ・節電のアイデア～

○冷暖房

- ・各部屋に温度計を置いて、室内温度をいつも確認する。
- ・就寝時に頭の下に保冷剤などを置き、体の温度を下げる。
- ・エアコンと扇風機を併用する。
- ・厚手の靴下やスリッパ、膝掛け、ネックウォーマーなどを使う。
- ・ホットカーペットの下に断熱シートを敷いて、暖房効果を上げる。
- ・体の温まる料理を食べる。
- ・ウォーキングをして体温を上げる。

○キッチン

- ・1日の炊飯を朝まとめて炊く。
- ・保温効果のある水筒に沸かしたお湯を入れる。
- ・ごはんは炊飯器を用いず、圧力鍋で炊く。
- ・冷蔵庫の中に透明なシートをかける。
- ・料理の時に余熱を利用する。

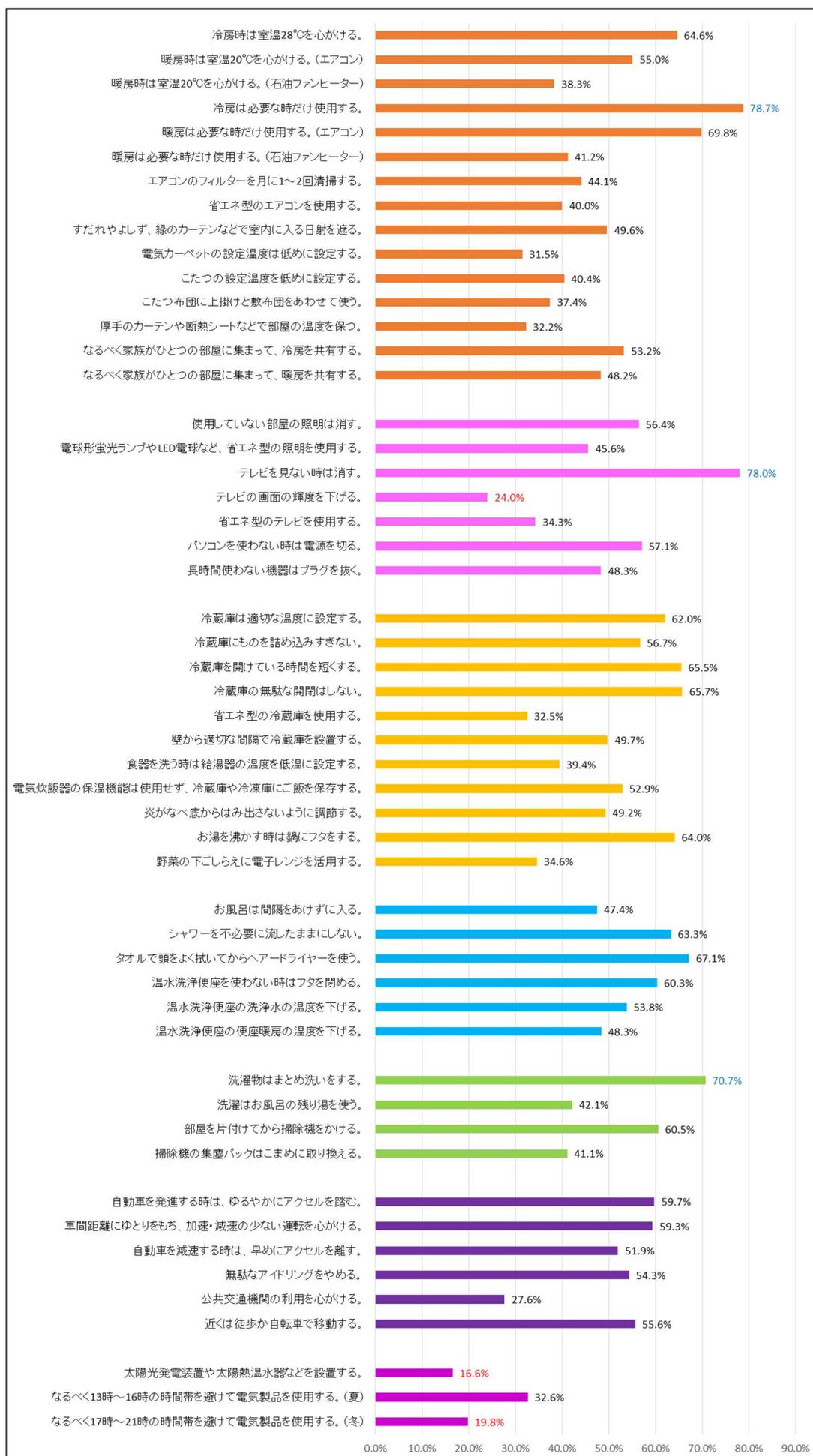
○水回り

- ・節水型シャワーヘッドを使用する。
- ・米の磨ぎ汁やお風呂の残り湯を畑や花の水やりや打ち水に使う。

○その他

- ・マイカーにハイブリッド車を使用する。
- ・早寝早起きをする。
- ・電気、ガス・水道代をノートに書いて、去年と比較する。

図1 家庭の取り組み状況

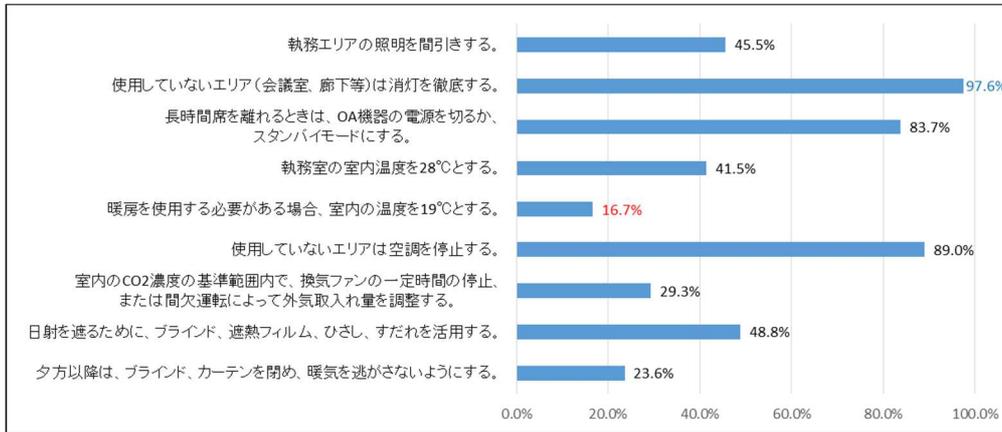


2. 事業所

(1) 事務所

集計結果より、「使用していないエリア（会議室、廊下等）は消灯を徹底する」は、多くの事業所が取り組んでいるが、「暖房を使用する必要がある場合、室内の温度を 19℃とする」は、あまり取り組んでいないことが分かります。

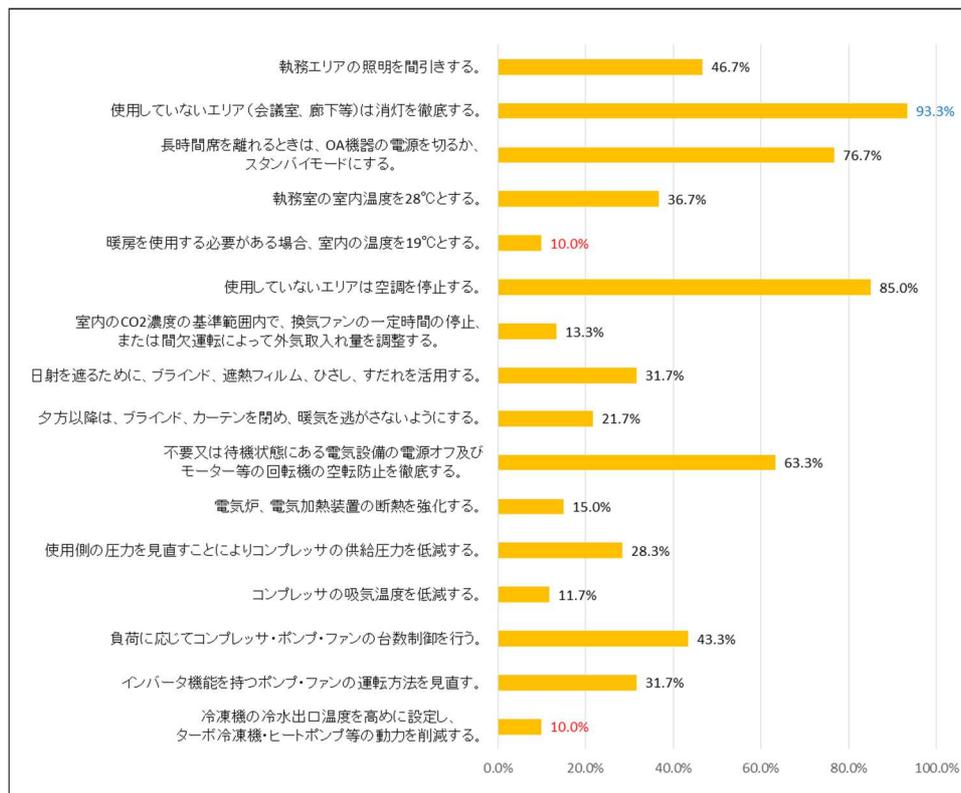
図2 事業所の取り組み状況（事務所）



(2) 工場（製造業）

集計結果より、「使用していないエリア（会議室、廊下等）は消灯を徹底する」は、多くの事業所が取り組んでいるが、「暖房を使用する必要がある場合、室内の温度を 19℃とする」「冷凍機の冷水出口温度を高めめに設定し、ターボ冷凍機・ヒートポンプ等の動力を削減する」は、あまり取り組んでいないことが分かります。

図3 事業所の取り組み状況（工場（製造業））



(3) 共通項目

集計結果より、「手洗い等、水の流し放し、水の出しすぎに注意する」は、多くの事業所が取り組んでいるが、「自動販売機の管理者の協力の下、冷却停止時間の延長や適切な温度設定等を行う」「月1回以上のエコ通勤デーの実施」は、あまり取り組めていないことが分かります。

図4 事業所の取り組み状況（共通項目）

